

日医発第 272 号 (保 52)  
平成 19 年 6 月 18 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長  
唐澤祥人

使用薬剤の薬価（薬価基準）等の一部改正について

平成 19 年 6 月 8 日付厚生労働省告示第 211 号をもって薬価基準の一部が改正され、告示の日から適用されました。

今回の改正は、薬事法の規定に基づき承認を得た新医薬品で、薬価基準への収載希望のあった 13 成分 28 品目を、薬価基準の別表に第 16 部追補 (12) として収載したものであります。

つきましては、今回の改正内容について貴会会員に周知くださるようお願い申し上げます。

なお、本件につきましては、日本医師会雑誌 8 月号に掲載を予定しております。

(添付資料)

1. 官報 (平 19. 6. 8 官報第 4600 号抜粋)
2. 使用薬剤の薬価（薬価基準）等の一部改正について  
(平 18. 6. 8 厚生労働省保険局医療課事務連絡)

(参 考)

1. 薬価基準収載希望品目一覧表（薬効分類別）新医薬品（平成 19 年 4 月承認分）等

明治三十五年三月三十一日  
第一種郵便物認可  
日刊（行政機関の休日休刊）



編集・印刷  
独立行政法人国立印刷局

目次

〔告 示〕

○使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部  
を改正する件（厚生労働二二二）

○

▷

○

○厚生労働省告示第 1201 号

診療報酬の算定方法（平成十八年厚生労働省告示第九十二号）の規定に基づき、使用薬剤の薬価（薬価基準）（平成十八年厚生労働省告示第九十五号）の一部を次のように改正する。

平成十九年六月八日 厚生労働大臣 柳澤 伯夫

別表に第 16 部として次のように加える。

品名	規格	単位	薬価 円
第16部 追 補 (2)			
	内 名	用 薬	
(あ)	アクトネル錠	17.5mg 1錠	846.60
(う)	ウリトス錠	0.1mg 1錠	100.80
(す)	ステープラ錠	0.1mg 1錠	100.80
(せ)	ゼチーア錠	10mg 1錠	250.90
(ひ)	ビジクリア錠	1錠	56.70
(ふ)	フルダラ錠	10mg 1錠	3,688.20
(へ)	ベネット錠	17.5mg 1錠	846.60

品名	規格	単位	薬価 円
(あ)			
アバステン点滴静注用	100mg	4 mL 1 瓶	50,291
アバステン点滴静注用	400mg	16mL 1 瓶	191,299
アリクストラ皮下注	1.5mg	0.3mL 1 筒	1,581
アリクストラ皮下注	2.5mg	0.5mL 1 筒	2,200
アンカロン注	150mg	3 mL 1 管	3,139
(ね)			
ネスブ静注用	10μg	1 mL 1 筒	3,168
ネスブ静注用	15μg	1 mL 1 筒	4,466
ネスブ静注用	20μg	1 mL 1 筒	5,699
ネスブ静注用	30μg	1 mL 1 筒	8,033
ネスブ静注用	40μg	1 mL 1 筒	10,249
ネスブ静注用	60μg	1 mL 1 筒	14,447
ネスブ静注用	120μg	1 mL 1 筒	25,984

(ま)			
マイオザイム点滴静注用	50mg	1 瓶	93,994

品名	規格	単位	薬価 円	
外 用 薬				
(あ)				
アドエア100ディスカス	28ブリスター	1 キット	3,066.00	
アドエア250ディスカス	28ブリスター	1 キット	3,575.60	
アドエア500ディスカス	28ブリスター	1 キット	4,113.20	
(お)				
オルベスコ	50μg	インヘラー	112吸入用	
	5.6mg	6.6 g	1 キット	1,813.70
オルベスコ	100μg	インヘラー	112吸入用	
	11.2mg	6.6 g	1 キット	2,380.70
オルベスコ	200μg	インヘラー	56吸入用	
	11.2mg	3.3 g	1 キット	2,380.70
(み)				
ミケランL A点眼液	1%	1 mL	456.60	
ミケランL A点眼液	2%	1 mL	660.90	

事務連絡  
平成19年6月8日

地方社会保険事務局 }  
都道府県民生主管部(局) } 御中  
国民健康保険主管課(部) }  
都道府県老人医療主管部(局) }  
老人医療主管課(部) }

厚生労働省保険局医療課

使用薬剤の薬価（薬価基準）等の一部改正について

標記については、「使用薬剤の薬価（薬価基準）」（平成18年厚生労働省告示第95号。以下「薬価基準」という。）の一部が平成19年6月8日付け厚生労働省告示第211号をもって改正され、告示の日から適用されたところですが、その概要は下記のとおりですので、お知らせします。

記

1 薬価基準の一部改正について

- (1) 薬事法（昭和35年法律第145号）の規定に基づき製造販売承認され、薬価基準への掲載希望があった医薬品（内用薬7品目、注射薬13品目及び外用薬8品目）について、薬価基準の別表に掲載したものであること。
- (2) (1)により薬価基準の別表に掲載されている全医薬品の品目数は、次のとおりであること。

区分	内用薬	注射薬	外用薬	歯科用薬剤	計
品目数	7,945	3,988	2,649	37	14,619

(参考)

## 薬価基準告示

No	薬価基準名	成分名	規格単位	薬価
1	内用薬 アクトネル錠17.5mg	リセドロン酸ナトリウム水和物	17.5mg 1錠	846.60
2	内用薬 ウリトス錠0.1mg	イミダフェナシン	0.1mg 1錠	100.80
3	内用薬 ステーブラ錠0.1mg	イミダフェナシン	0.1mg 1錠	100.80
4	内用薬 ゼチーア錠10mg	エゼチミブ	10mg 1錠	250.90
5	内用薬 ビジクリア錠	リン酸二水素ナトリウム一水和物、無水 リン酸水素二ナトリウム	1錠	56.70
6	内用薬 フルダラ錠10mg	リン酸フルダラビン	10mg 1錠	3,688.20
7	内用薬 ベネット錠17.5mg	リセドロン酸ナトリウム水和物	17.5mg 1錠	846.60
8	注射薬 アバスチン点滴静注用100mg/4mL	ベバシズマブ（遺伝子組換え）	100mg 4mL 1瓶	50,291
9	注射薬 アバスチン点滴静注用400mg/16mL	ベバシズマブ（遺伝子組換え）	400mg 16mL 1瓶	191,299
10	注射薬 アリクストラ皮下注1.5mg	フォンダパリヌクスナトリウム	1.5mg 0.3mL 1筒	1,581
11	注射薬 アリクストラ皮下注2.5mg	フォンダパリヌクスナトリウム	2.5mg 0.5mL 1筒	2,200
12	注射薬 アンカロン注150	塩酸アミオダロン	150mg 3mL 1管	3,139
13	注射薬 ネスプ静注用10μgシリンジ	ダルベポエチン アルファ（遺伝子組換え）	10μg 1mL 1筒	3,168

No	薬価基準名	成分名	規格単位	薬 価
14	注射薬 ネスプ静注用15 $\mu$ gシリンジ	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	15 $\mu$ g 1 mL 1 筒	4,466
15	注射薬 ネスプ静注用20 $\mu$ gシリンジ	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	20 $\mu$ g 1 mL 1 筒	5,699
16	注射薬 ネスプ静注用30 $\mu$ gシリンジ	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	30 $\mu$ g 1 mL 1 筒	8,033
17	注射薬 ネスプ静注用40 $\mu$ gシリンジ	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	40 $\mu$ g 1 mL 1 筒	10,249
18	注射薬 ネスプ静注用60 $\mu$ gシリンジ	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	60 $\mu$ g 1 mL 1 筒	14,447
19	注射薬 ネスプ静注用120 $\mu$ gシリンジ	ダルベポエチン アルファ (遺伝子組換え)	120 $\mu$ g 1 mL 1 筒	25,984
20	注射薬 マイオザイム点滴静注用50mg	アルグルコシダーゼ アルファ (遺伝子組換え)	50mg 1 瓶	93,994
21	外用薬 アドエア100ディスカス	キシナホ酸サルメテロール、プロピオン酸フルチカゾン	28ブリスター1キット	3,066.00
22	外用薬 アドエア250ディスカス	キシナホ酸サルメテロール、プロピオン酸フルチカゾン	28ブリスター1キット	3,575.60
23	外用薬 アドエア500ディスカス	キシナホ酸サルメテロール、プロピオン酸フルチカゾン	28ブリスター1キット	4,113.20
24	外用薬 オルベスコ50 $\mu$ gインヘラー112吸入用	シクレソニド	5.6mg6.6g 1キット	1,813.70
25	外用薬 オルベスコ100 $\mu$ gインヘラー112吸入用	シクレソニド	11.2mg6.6g 1キット	2,380.70
26	外用薬 オルベスコ200 $\mu$ gインヘラー56吸入用	シクレソニド	11.2mg3.3g 1キット	2,380.70
27	外用薬 ミケランLA点眼液1%	カルテオロール塩酸塩 (塩酸カルテオロール)	1% 1 mL	456.60
28	外用薬 ミケランLA点眼液2%	カルテオロール塩酸塩 (塩酸カルテオロール)	2% 1 mL	660.90

(参 考)

薬価基準収載希望品目一覧表 (薬効分類別)

新医薬品 (平成十九年四月承認分)

## (内用薬)

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量	
1	内218	ゼチーア錠10mg (シェリング・プラウ)	10mg1錠	エゼチミブ	通常、成人にはエゼチミブとして1回10mgを1日1回食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜減量する。
(効能・効果) 高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症、ホモ接合体性シトステロール血症					

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量	
2	内259	ウリトス錠0.1mg (杏林製薬) ステーブラ錠0.1mg (小野薬品工業)	0.1mg1錠 0.1mg1錠	イミダフェナシン	通常、成人にはイミダフェナシンとして1回0.1mgを1日2回、朝食後及び夕食後に経口投与する。
(効能・効果) 過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁					

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量	
3	内399	アクトネル錠17.5mg (味の素) ベネット錠17.5mg (武田薬品工業)	17.5mg1錠 17.5mg1錠	リセドロン酸ナトリウム水和物	通常、成人にはリセドロン酸ナトリウムとして17.5mgを1週間に1回、起床時に十分量(約180mL)の水とともに経口投与する。 なお、服用後少なくとも30分は横にならず、水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避けること。
(効能・効果) 骨粗鬆症					



薬効分類	銘柄名（会社名）	規格単位	成分名	用法・用量
4 内799	ビジクリア錠 （ゼリア新薬工業）	1錠	リン酸二水素ナトリウム一水和物・無水リン酸水素二ナトリウム	通常、成人には大腸内視鏡検査開始の4～6時間前から本剤を1回あたり5錠ずつ、約200mLの水とともに15分毎に計10回（計50錠）経口投与する。
<p>（効能・効果） 大腸内視鏡検査の前処置における腸管内容物の排除</p>				

(注射薬)

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量
5	注333 アリクストラ皮下注1.5mg アリクストラ皮下注2.5mg (グラクソ・スミスクライン)	1.5mg0.3mL1筒 2.5mg0.5mL1筒	フォンダパリヌクスナトリウム	通常、成人には、フォンダパリヌクスナトリウムとして2.5mgを1日1回皮下投与する。 なお、腎障害のある患者に対しては、腎機能の程度に応じて減量(1.5mg1日1回皮下投与)する。
(効能・効果) 静脈血栓塞栓症の発現リスクの高い、下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制				

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量
6	注395 マイオザイム点滴静注用50mg (ジェンザイム・ジャパン)	50mg1瓶	アルグルコシダーゼ アルファ (遺伝子組換え)	通常、アルグルコシダーゼ アルファ (遺伝子組換え) として、1回体重1kgあたり20mgを隔週点滴静脈内投与する。
(効能・効果) 糖原病Ⅱ型				

薬効分類	銘柄名（会社名）	規格単位	成分名	用法・用量	
7	注399	ネスプ静注用10 $\mu$ gシリンジ ネスプ静注用15 $\mu$ gシリンジ ネスプ静注用20 $\mu$ gシリンジ ネスプ静注用30 $\mu$ gシリンジ ネスプ静注用40 $\mu$ gシリンジ ネスプ静注用60 $\mu$ gシリンジ ネスプ静注用120 $\mu$ gシリンジ (麒麟麦酒)	10 $\mu$ g/mL1筒 15 $\mu$ g/mL1筒 20 $\mu$ g/mL1筒 30 $\mu$ g/mL1筒 40 $\mu$ g/mL1筒 60 $\mu$ g/mL1筒 120 $\mu$ g/mL1筒	ダルベポエチン アルファ（遺伝子組換え）	<p>本剤は、エリスロポエチン（エポエチンアルファ（遺伝子組換え）、エポエチンベータ（遺伝子組換え））製剤から切り替えて使用する。</p> <p>通常、成人には週1回15～60<math>\mu</math>gを静脈内投与する。週1回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として、2週に1回投与に変更することができる。その場合には、通常、成人には2週に1回30～120<math>\mu</math>gを静脈内投与する。</p> <p>腹膜透析患者で2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として、4週に1回投与に変更することができる。その場合には、通常、成人には4週に1回60～180<math>\mu</math>gを静脈内投与する。</p> <p>なお、いずれの場合も貧血症状の程度、年齢等により適宜増減するが、最高投与量は、1回180<math>\mu</math>gとする。</p> <p>貧血改善効果の目標値は、ヘモグロビン濃度で11g/dL（ヘマトクリット値で33%）前後とする。</p>
(効能・効果) 透析施行中の腎性貧血					

薬効分類	銘柄名（会社名）	規格単位	成分名	用法・用量	
8	注429	アバスチン点滴静注用100mg/4mL アバスチン点滴静注用400mg/16mL (中外製薬)	100mg/4mL1瓶 400mg/16mL1瓶	ベバシズマブ（遺伝子組換え）	<p>他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人にはベバシズマブとして1回5mg/kg（体重）又は10mg/kg（体重）を点滴静脈内注射する。投与間隔は2週間以上とする。</p>
(効能・効果) 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌					

## (外用薬)

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量	
9	外131	ミケランLA点眼液1% ミケランLA点眼液2% (大塚製薬)	1%1mL 2%1mL	カルテオロール 塩酸塩	通常、1%製剤を1回1滴、1日1回点眼する。なお、十分な効果が得られない場合は、2%製剤を用いて1回1滴、1日1回点眼する。
(効能・効果) 緑内障、高眼圧症					

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量	
10	外229	オルベスコ50 $\mu$ gインヘラー112吸入用 オルベスコ100 $\mu$ gインヘラー112吸入用 オルベスコ200 $\mu$ gインヘラー56吸入用 (帝人ファーマ)	5.6mg6.6g1キット 11.2mg6.6g1キット 11.2mg3.3g1キット	シクレソニド	成人には、通常、シクレソニドとして100~400 $\mu$ gを1日1回吸入投与する。なお、症状により適宜増減するが、1日の最大投与量は800 $\mu$ gとする。 また、1日に800 $\mu$ gを投与する場合は、朝、夜の1日2回に分けて投与する。
(効能・効果) 気管支喘息					

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量	
11	外229	アドエア100ディスカス アドエア250ディスカス アドエア500ディスカス (グラクソ・スミスクライン)	28ブリスター1キット 28ブリスター1キット 28ブリスター1キット	キシナホ酸サルメテロール・プロピオン酸フルチカゾン	通常、成人にはアドエア100ディスカス1吸入 (サルメテロールとして50 $\mu$ g及びプロピオン酸フルチカゾンとして100 $\mu$ g) を1日2回吸入投与する。 なお、症状に応じてアドエア250ディスカス1吸入 (サルメテロールとして50 $\mu$ g及びプロピオン酸フルチカゾンとして250 $\mu$ g) 又はアドエア500ディスカス1吸入 (サルメテロールとして50 $\mu$ g及びプロピオン酸フルチカゾンとして500 $\mu$ g) を1日2回吸入投与する。
(効能・効果) 気管支喘息 (吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 $\beta_2$ 刺激剤の併用が必要な場合)					

薬価基準収載希望品目一覧表（薬効分類別）

新医薬品（平成十九年一月承認分）

## (内用薬)

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量													
内429	フルダラ錠10mg (日本シエーリング)	10mg1錠	リン酸フルダラ ビン	通常、成人にはリン酸フルダ ラビンとして、40mg/m <sup>2</sup> (体表 面積) を1日1回5日間連日経口													
	<p>投与し、23日間休薬する。これを1クールとし、投与を繰り返す。なお、体表面積により、次の投与量を1日用量とする。ただし、患者の状態により適宜減量する。</p> <table border="0" data-bbox="316 566 946 806"> <tr> <td>体表面積* (m<sup>2</sup>)</td> <td>1日用量 (1日あたりの錠数)</td> </tr> <tr> <td>0.89 - 1.13</td> <td>40mg (4錠)</td> </tr> <tr> <td>1.14 - 1.38</td> <td>50mg (5錠)</td> </tr> <tr> <td>1.39 - 1.63</td> <td>60mg (6錠)</td> </tr> <tr> <td>1.64 - 1.88</td> <td>70mg (7錠)</td> </tr> <tr> <td>1.89 - 2.13</td> <td>80mg (8錠)</td> </tr> <tr> <td>2.14 - 2.38</td> <td>90mg (9錠)</td> </tr> </table> <p>*: 小数点以下2桁に四捨五入</p>				体表面積* (m <sup>2</sup> )	1日用量 (1日あたりの錠数)	0.89 - 1.13	40mg (4錠)	1.14 - 1.38	50mg (5錠)	1.39 - 1.63	60mg (6錠)	1.64 - 1.88	70mg (7錠)	1.89 - 2.13	80mg (8錠)	2.14 - 2.38
体表面積* (m <sup>2</sup> )	1日用量 (1日あたりの錠数)																
0.89 - 1.13	40mg (4錠)																
1.14 - 1.38	50mg (5錠)																
1.39 - 1.63	60mg (6錠)																
1.64 - 1.88	70mg (7錠)																
1.89 - 2.13	80mg (8錠)																
2.14 - 2.38	90mg (9錠)																
<p>(効能・効果) 再発又は難治性の下記疾患 低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫 マントル細胞リンパ腫</p>																	

(注射薬)

薬効分類	銘柄名 (会社名)	規格単位	成分名	用法・用量
注212	アンカロン注150 (サノフィ・アベンテイス)	150mg3mL1管	塩酸アミオダロン	通常、成人には以下のとおり点滴静注により投与する。 なお、症状に応じて適宜増減あるいは追加投与を行う。ただし、最大量として1日の総投与量は1250mgを超えないこと及び投与濃度は2.5mg/mLを超えないこと。 1. 投与方法 (48時間まで) (1)初期急速投与：塩酸アミオダロンとして125mg (2.5mL) を5%ブドウ糖液100mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い、600mL/時 (10mL/分) の速度で10分間投与する。 (2)負荷投与：塩酸アミオダロンとして750mg (15mL) を5%ブドウ糖液500mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い33mL/時の速度で6時間投与する。 (3)維持投与：17mL/時の速度で合計42時間投与する。 1)6時間の負荷投与後、残液を33mL/時から17mL/時に投与速度を変更し、18時間投与する。 2)塩酸アミオダロンとして750mg (15mL) を5%ブドウ糖液500mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い17mL/時の速度で24時間投与する (塩酸アミオダロンとして600mg)。 2. 追加投与 血行動態不安定な心室頻拍あるいは心室細動が再発し、本剤投与が必要な場合には追加投与できる。1回の追加投与は本剤125mg (2.5mL) を5%ブドウ糖液100mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い、600mL/時 (10mL/分) の速度で10分間投与する。 3. 継続投与 (3日以降) 48時間の投与終了後、本剤の継続投与が必要と判断された場合は、継続投与を行うことができる。 塩酸アミオダロンとして750mg (15mL) を5%ブドウ糖液500mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い17mL/時の速度で投与する (塩酸アミオダロンとして600mg/24時間)。  (効能・効果) 生命に危険のある下記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合 心室細動、血行動態不安定な心室頻拍